

明日も **Be Happy !** no.22

Be Happy ! その 26

校長室で夢を語らい、夢を形に！！（第4人目）



9月9日（金）3年次の永田莉玖さんが元気よく校長室に訪れました。笑顔が絶えず、会話がどんどん展開しました。

夢は、世界に誇れるような技術者になることです。この夏に企業体験でスケールの大きな造船工場を見学して、自分もこんな大きな船を作る技術者になりたいと、その会社に就職することを決意したそうです。

3年間男子テニス部の副キャプテンとして最後まで諦めない強い精神力を養ったことを、就職先で生かしていきたいと抱負を語りました。

私への質問として、「校長としての加古南の第一印象は？そして現在の心境やモチベーションは？」と聞いてきたので、「先生が親切で明るい挨拶をしてくれる。」「生徒は人懐っこく、屈託のない笑顔が最高。」と応えました。

夢は人生の生き方の目標、そしてそれを実現させる手段として就職という登竜門があると、アドバイスをしました。将来の活躍を大いに期待したいと思います。 **Be Happy !**

Be Happy ! その 27

校長室で夢を語らい、夢を形に！！（第5人目）



9月9日（金）3年次の森本真未さんが校長室を訪れました。来室2人目の森本真由さんとは双子の姉妹です。

夢は、姉と同じく「親孝行したい」で、具体的には家族で世界旅行をして楽しい思い出をつくりたいと語ってくれました。

進路は就職を志望しており、特に接客業に就きたいと考えています。動機は、お客様の笑顔を生み出し質の高い商品を提供している現場を見学して、自分もそんな社会人になることを決意

したから、ということでした。

的を射た受け答えで、説明能力が高いと感じたので、どのようにしてその能力を磨いたのか質問すると、「人見知りをする性格なので、課題研究など人前で説明する機会に緊張しないため元気に明るく答えるよう努力してきたので、自然と身についたと思います。」とのことでした。加古南での学びが、これからの人生を生きる大切な能力として身につけていることを、直接生徒の言葉で耳にしたので、とても嬉しく、頼もしく感じました。 **Be Happy !**

明日も **Be Happy !** no.22

Be Happy ! その 28

校長室で夢を語らい、夢を形に！！（第6人目）



9月9日（金）3年次の河山楽さんが校長室に訪れました。夢は「消防士になり、自分自身の手で市民を助けたい」でした。進路選択の理由は「東日本大震災で、津波などで流されている人を、消防隊が命がけで助けている映像を見て、次は自分が助けたいと思ったから。」とのことでした。毅然とした態度で、その気概を語る様子を頼もしく感じました。

高校生活では、1年次はインターンシップで加古川中央消防署を体験し、2年次は兵庫県中高生防災ジュニアリーダー学習会に参加し、3年次には校内防災訓練で避難所開設リーダーに手を挙げ、さらに神戸市防災マネジメント研修会に参加するなど常にその進路を意識して行動してきたそうです。

変化が激しく予測困難なこれからの時代に、目的意識をもった志としっかりと社会を支えていく夢を実現させようとする人材が加古南で確実に育っていることを再認識して、校長として幸せを感じました。 **Be Happy !**